

プラザニュース

All copyright reserved.

〒243-0021 厚木市岡田 3050 情報プラザ Tel 046-220-2711

秋の夜長に
読書を楽し
んでみては
いかがでし
ょうか？



タブレットやスマートフォンが少しずつ浸透し始め、本の世界でも、オンラインショップでダウンロードする電子書籍がかなり普及してきています。ここでふと疑問が…。本を扱っている公共図書館はどうなっているの？電子化になるの？なった場合、貸し出し方法は？期間は？さまざまな疑問が湧いてきます。そこでちょっと調べてみました。

電子書籍の貸出が行われている図書館は全国で約20施設あります。一般の書籍、辞典、図鑑、絵本や郷土資料などいろいろな種類の本が電子化されています。

中には閲覧用のタブレットの貸し出しをしてくれる所もあるようです。とはいえまだまだごく一部、利用するにはその地域に住んでいること、図書館に行って登録手続きが必要などの条件があるので、遠方の図書館を利用するのはまだまだ大変そうです。



一方、海外では、アメリカの場合は2013年4月から「アメリカ・デジタル公共図書館（DPLA）」がオープンしていて、世界中のどこからでも本の検索ができ、利用ができるそうです。登録は必要ですが無料で利用でき、書籍のみならず、動画・絵画・音声など200万点以上が収納されているそうです。

また韓国では、なんと2009年にdibraryという韓国国立中央図書館が提供するサイトが始まっています。



読書の秋！

あなたはアナログ派？デジタル派？

これから電子書籍にチャレンジする人へ

- 1) 便利なところ
 - ・本を複数持ち歩ける
 - ・24時間いつでも購入可能
 - ・数百冊あっても場所を取らない（本棚要らず）
 - ・言葉の読み方・意味が調べられる（機種によります）
- 2) 不便なところ
 - ・暗いと読めない（バックライト付の機種あり）
 - ・意外と新刊が少ない
 - ・購入するサイト毎に専用のアプリが必要になり、取り扱い出版社が違う。
 - ・本としての実体がない割には値段が安くない
 - ・古本として売れない



*電子書籍の購入は…と迷っている方は「青空文庫」を利用してはいかがでしょうか？著作権の切れている書籍だけしか扱っていませんが、漱石や太宰など純文学が揃っていますよ。

では、どうして図書館でデジタル化が進められているのでしょうか？

その理由は、デジタル化によって得られる大きなメリットが管理者、利用者ともにあるからです。図書館の運営管理にはたくさんの費用が必要です。多量の本棚、利用者が行きやすい立地条件、そして紙の書物は汚れやカビなど、保管や取り扱いに注意が必要です。他には、大量の本を探すための検索システムや、いったん取り出した本を正しい場所に戻しているかのチェックなどにも費用（人や時間）がかかります。

これらの問題をデジタル化は解決してくれそうです。利用者側にとってもインターネットを通じて必要な本を世界中の図書館から検索し入手できると非常に便利になります。

このように、いいことづくめのように見えるデジタル図書館ですが、課題も大きく一気に移行というわけにはいかないようです。

例えば、知的財産権・著作権・図書館での課金方法などが確立されていないこと、パソコンやタブレットの種類によって読める形式が違うことやパソコンが不得意な人への対応などが考えられますが、これらの課題は得られるメリットの大きさを考えると、必ず解決され、近い将来、家に居ながらあちこちの図書館の本が借りられる日がきっと来るでしょう。



現在の厚木市では

厚木市が提供するインターネットサービス「マイタウンクラブ」で図書館にある本や資料を検索できます。読みたい本が見つかったら、その場で予約することもできます。人気がある本は、借りられるまでに時間がかかることがあります。そのような場合でも「マイタウンクラブ」で予約順位が確認できます。



予約した本が貸出可能になったらメール（または電話）で連絡が来ますので、予約時に指定した場所（中央図書館、公民館、移動図書館（わかあゆ号））で受け取れます。返却も中央図書館、公民館、移動図書館でできます。

読みたい本が図書館になかったら…、窓口で予約カードに書き込むと市内の大学図書館をはじめ県内の他の図書館にあるか調べて取り寄せてくれるサービスがあるそうです。



マルボラからのご案内



マルボラの講座や手ほどきはすべて無料です。
場所は、情報プラザです。

「初心者のためのパソコン講座」と「パソコンの手ほどき」は、開催月の前月1日から電話で受け付けています。

電話予約の時に「マルボラのパソコン講座」、「マルボラの手ほどき」とお伝えください。

講座も手ほどきも、一回ごとのお申し込みとなります。
申込後のキャンセルは、早めに連絡をして下さい。

《申し込みは電話で、情報プラザへ》

☎ : 046-220-2711

初心者のためのパソコン講座

日 時 : 毎週土曜日
午前10時~12時 (休館日は除く)
定 員 : 16名 (何回でも受講できます)

これからパソコンを始めようと考えている方が、基礎的な操作方法を学ぶための教室です。マルボラがていねいに説明します。お気軽にご参加ください。

講座日程

	10月	11月	12月
文書作成 (応用)	(文書の体裁) 4日	(年賀状) 1日	(年賀状) 6日
パソコンの 基礎	11日	8日	13日
インター ネット	18日	15日	20日
表 計 算	(基礎) 25日	(現金出納帳) 22日	

※11月29日(土)は一日講座です。住所録作成と年賀状宛名面の作成を行います。

※12月27日(土)~1月3日(土)の講座と手ほどきはお休みになります。

マルボラのホームページ →

マルボラ

検索

パソコンの手ほどき

日 時 : 毎週木曜日・土曜日
午前10時~12時 (休館日は除く)
定 員 : 木曜日10名、土曜日4名(4回まで)

手ほどきは、希望する内容を受講希望者のレベルに合わせてマルボラが個別レッスンを行います。

また2~3名のグループレッスンも可能です。

文書作成(ワード等)、表計算(エクセル)、インターネット、デジカメの画像処理、年賀状など、使用法・操作法など覚えてみたい方に適しています。初心者の方、レベルアップを希望する方など歓迎します。

*5回以上の受講希望者は、希望受講日の前日に電話申し込みをして下さい。定員に余裕がある場合は対応いたします。(木曜日は当日朝の電話でも可)

質問・相談コーナー

日 時 : 毎週土曜日
午前10時~12時 (休館日は除く)

予約は不要です。質問・相談など(15分程度)がある場合には、直接おいでください。

コラム

iPad と 囲碁

古希を過ぎて習い始めた囲碁のためにiPadを買いました。パソコンの鍵盤だとマウスでポインターを動かして、遠隔操作で碁石を並べなければなりません。iPadのタッチパネルなら目指すところに「直接碁石を置ける」と期待したのです。

ひとつ誤算がありました。枯れた指ではしっかり押さないとiPadが反応してくれません。結果として隣の交点にさしちがえたりするので、とうとうタッチペンを購入することにしました。自分の指でパチリと碁石を置く・・・という感触は残念ながらアキラメです。

今から10数年前のこと、IBMがチェス専用開発したコンピューター(ディープ・ブルー)が当時のチェス・チャンピオン(ガルリ・カスパロフ氏)に「2勝1敗3引き分け」とはじめて勝利(?)し、大きなニュースになりました。チェスよりさらに複雑と言われる将棋では、2年前の、元名人(米長邦雄さん)とコンピューター(ボンクラーズ)との対戦が有名です。後日NHKの「クローズアップ現代」でも取り上げられましたが、対局は7時間におよび、最後はコンピューターの勝ちとなりました。

いっぽう囲碁の世界では、広い盤面と数多くながい手順に取り組む課題が多く、まだまだ人間のほうが優位にあります。囲碁ソフトについてあるプロの方は「レベルは高いがアマ八段くらい」と評価、余裕しゃくしゃくです。

私にとって“アマ八段”は雲の上のさらにその上の話、“三段”と自称する囲碁ソフトを相手に「置碁」を日々楽しんでます。

iPadは碁敵(ごがたき)でもあり、忍耐強く相手をしてくれる“師匠”でもある、有難い存在です。

